

2024年4月25日

各 位

会 社 名 AZ-COM丸和ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 佐 見 勝
(コード番号：9090 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員 経 営 管 理 グ ル ー プ 長
葛 野 正 直
(TEL 03-3261-1000)

**株式会社C&Fロジホールディングス（証券コード：9099）からの
同社株式の公開買付開始時期に関する要望書の受領に関するお知らせ**

当社は、2024年3月21日付「株式会社C&Fロジホールディングス（証券コード：9099）に対する公開買付けの開始予定に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、株式会社C&Fロジホールディングス（以下「対象者」といいます。）を当社の完全子会社とすることを目的とする一連の取引（以下「本取引」といいます。）の一環として、対象者の普通株式を公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）により取得することを決定し、2024年5月上旬を目途に本公開買付けを開始することを想定していることと併せて公表し、且つ、2024年3月21日付で、対象者に対して本取引に関する当社の詳細なご提案（以下「当社提案」といいます。）を記載した意向表明書を提出いたしました。

その後、当社は、2024年4月23日付「株式会社C&Fロジホールディングス（証券コード：9099）に対する公開買付開始予定に関する2回目の質問状への回答書の提出に関するお知らせ」（以下「第2回答書プレスリリース」といいます。）でお知らせいたしましたとおり、同月10日に対象者から受領した1回目の質問状及び同月19日に対象者から受領した2回目の質問状に対して、それぞれ同月12日及び23日に対象者に回答書を提出するとともに、同月19日に、当社から対象者特別委員会に対しても、対象者特別委員会のご希望に応じて直接説明を行う旨の意向を伝達した結果、昨日、対象者特別委員会と面談を行い、同委員会がご確認されたいと要望された事項に関する説明を行ったところです。

このような状況で、昨日、当社が対象者特別委員会と面談を実施した後に、対象者及び対象者特別委員会の連名で、本公開買付けの開始を「少なくとも2024年5月末」まで延期することを要望すること、「[その要望に当社から] ご理解がいただけず、さらにマーケット・チェックを十分な形で実施し、[対象者及び対象者]の株主の皆様利益を確保するために必要と判断される場合、かかる目的に必要な限度で本公開買付けへの対応方針・対抗措置の導入等も検討せざるを得ません」と記載された要望書（以下「本要望書」といいます。）を受領しましたので、お知らせいたします。

本要望書には、対象者は「初期的な対抗提案に係る意向表明を複数受領して」いることが記載されておりますが、当社は、その目的の正当性や提案の具体性、実現可能性の程度等に関する情報が明らかにされていない現時点では、そのような意向表明が存在することのみを理由として、当社の行った真摯な買収提案に該当する本公開買付けの開始を延期する必要性はないと考えており、対象者から受領した2回目の質問状に対して、2024年4月

23日付の第2回答書プレスリリースにおいて、その旨の回答を行ったところです。また、当該内容については、昨日の対象者特別委員会との面談の際にも改めてご説明しましたが、対象者特別委員会から、当社の考え方に対する質問は特段受けておりません。もっとも、当社としましては、対象者及び対象者特別委員会の連名の本要望書を受領しておりますので、改めて、当社の対応を検討したうえで、当社の考えを公表することといたします。

当社は、引き続き、対象者取締役会が本公開買付けに対する意見表明を行うために必要な情報を、対象者取締役会及び対象者特別委員会に適時に提供すべく、真摯に対応すると同時に、対象者株主その他の投資家の皆様に必要な情報を適時適切にお知らせしてまいります。

以 上